

平成10年度賀詞交歓会行われる

総務委員会

平成10年1月13日に恒例の「平成10年度賀詞交歓会」が仙台市のホテル白萩において行われました。

協会の出席は、永井理事長をはじめ各社の社長、支社長、支店長、営業所長に加え建設省、農水省、自治体のOBの方々に積極的に参加をいただき、総勢99名と過去最高の出席となりました。

各地域の参加者の内訳は

青森 3名 岩手 8名 山形 8名 来賓 1名 総勢 99名
秋田 9名 宮城 65名 福島 3名 事務局 2名

交歓会は総務委員会の石川副委員長の司会進行で行われ、永井理事長の挨拶、来賓として出席された東北地方建設局企画部大西崇夫技術調整管理官のご挨拶をいただき、辻副理事長の発声による乾杯で交歓会が和やかに進行しました。

永井理事長からは、銀行や証券会社の大型倒産が昨年相次ぎ、不況感として先の見えない景気の動向が気にかかることや、時代が国際化していく昨今、業界としても品質管理に努力して時代に遅れないようにしていく必要があることが強調され、昨年その取り組みとして全地連の協力によりISO9000の講習会が開催されたことなどの挨拶がありました。

来賓の大西技術調整管理官からは、平成10年度の公共事業費が7%減額となりこれは全国一律で、東北地区も例外でなく厳しい状況になることが強調されました。

また、調査関係がどの程度影響があるのか詳細はわからないが、相当厳しいものになる見通しなので一層の経営努力が望まれるとのことのお話でした。

このような中で会員各社の参加者は、なんとか今年度の厳しい情勢に知恵をだして乗り切ろうとの意気込みが感じられ、会場は大勢の参加者の熱気で包まれていました。

宴席は和やかなうちに、橋本理事の音頭でお開きとなりました。

協会各社のご活躍をお祈りし、賀詞交歓会の報告といたします。

